

# 「どうすれば異性の気を惹けるのか？」

日付 : 2016年2月1日

大学名 : 帝京大学

学部 : 法学部法律学科

所属ゼミ: クリティカルシンキングゼミ

氏名 : 高石 謙 (3班) 山崎祥平 (3班)

# 目次

I .はじめに	3
II .目的	4
III .方法	5
IV .結果	7
V .考察	11
VI .おわりに	14
引用文献	16
参考文献	17

# I .はじめに

どうすれば異性の気を惹けるのか？

・異性の気を惹くためにはどうすればいいのか？

カップルや異性の友達が多い人たちを見ていると疑問に思いました。

・自分は、どうすれば異性の気を惹けるのか？

それを明らかにし、明るい人生を送りたいと思いました。

## Ⅱ. 目的

異性から気を惹くにはどうすればよいのか？

それを明らかにするために調査を行った。

## Ⅲ.方法

ヒアリング調査を実施。  
(半構造化インタビュー形式)

- ・日時 : 11月24日
- ・場所 : インターネット(LINE)
- ・聞き手 : 3班班員 高石謙
- ・対象者 : 高校時代の仲の良い友人7人

# ヒヤリング質問項目

- ① どうして異性の気を惹きたいのか？
- ② どんな風に異性の気を惹きたいのか？
- ③ 今までやって効果のあった異性の気を惹く方法は？
- ④ 今までやって効果のなかった異性の気を惹く方法は？

## IV 結果

1.Y本さん(21歳 女性 保育士)からのヒヤリング

- ①惹かれたら、気分がいい。(明るくなる。)
- ②惹かれる人に、まるで犬を愛でるように、可愛がられたい。(甘えさせてほしい。)
- ③化粧を試してみたところ、その日に告白された。  
(当時高校1年生 Y本も相手が好きだった。)
- ④親しみやすい性格だと思われたかったが、逆にオタクだと思われ、避けられた。  
(メールでネットスラング用語(wwwやktkrやorz等)を異常なまでに使ったことにある。)

## IV 結果(2)

2.W辺さん(21歳 男性 大学生)からのヒヤリング

- ①楽しいと思うから。(明るい人生になる。)
- ②ちやほやされたい。(黄色い声を浴びたい。)
- ③身だしなみを清潔にすること。目を見て話すこと。  
(髪の毛は清潔にしている。後に実は好きだったと言われて女の子からドキドキしたと報告された。)
- ④特になし。(別に全て上手くいったわけではないけど意識して異性の気を惹こうと思ったことがあまりない。)



## IV 結果(3)

3.Y口さん(21歳 女性 郵便局員)からのヒヤリング

- ①好かれないから。(誰にも嫌われたくない。)
- ②癒されるから一緒にいたいと言われたい。  
(大切に扱ってほしい。)
- ③まずは相手を知れ！と思い、好きな人の趣味を完璧にしたところ見事結ばれた。  
(今の彼氏の際は音楽の趣味を完璧にした。)
- ④化粧を変えようとしたところ、彼氏の趣味に合わず、変えるよう言われた。(チークを変えた。)

## IV 結果(4)

4.D平さん(21歳 女性 専門学生)からのヒヤリング

- ① 男の選択肢を増やしたい。(人生は一回。大切なことだから。)
- ② 少女漫画の主人公のように異性に惹かれない。(幸田もも子作『ヒロイン失格』の主人公松崎はとりのように。)
- ③ 胸が強調されるような服を着て好きな異性にアピールしたところよく声をかけられるようになった。(優越感に浸れた。)
- ④ 甘えると可愛がられると思い、毎日甘い内容のメールを当時の彼氏に送っていたところそれが原因で振られてしまいました。(口では言えない内容のため詳細なし。)

## V 考察

以上の結果から無理なく導ける仮説を立てると、

男女問わず、好きな異性の好みに合わせ化粧、衣服、身だしなみを変える努力をし、異性の気を惹く事に成功している。

アメリカの社会心理学者であるアーロン博士は異性に強く惹かれた時の事、

異性に恋に落ちた時の事を自由にも書いてもらう調査を行ったところ、多くの方が『好意が表明された時』、『相手が望ましい容姿を持っていた時』、『生理的に喚起された時』などが挙げられた。

(内藤誼人『モテる！心理戦術 女をその気にさせる秘密のテクニック』  
廣濟堂出版2005年60ページから引用)

## V. 考察(2)

親切で優しい態度(相手の目を見て話を聞く、趣味を共感する等)で接することによって、男女問わず、異性に惹かれる。

男女間で好かれる共通点は、思いやりがある、やさしい ことである。』  
(高坂 康雅『大学生の恋愛行動の進展』2014年)

## V. 考察(3)

相手に好意を表明することで嫌な思いをする人はあまりいない。

アメリカの社会心理学者であるアーロン博士は異性に強く惹かれた時の事、異性に恋に落ちた時の事を自由に書いてもらう調査を行ったところ、多くの人が『好意が表明された時』、『相手が望ましい容姿を持っていた時』、『生理的に喚起された時』などが挙げられた。

(内藤誼人『モテる！心理戦術 女をその気にさせる秘密のテクニック』  
廣済堂出版2005年60ページから引用)

## VI. おわりに

今回の調査で異性から気を惹ける方法を明らかにすることができました。

優しさや思いやりが大切なのは当たり前のことのようですが、意識して行うことが大切です。

今回の結果を男女問わず様々な方々に、見て頂きたいです。

# 謝辞

忙しい中、アンケート調査にご協力いただいた

- ・Y本さん
- ・W辺さん
- ・Y口さん
- ・Dヶ平さん

の皆様に、深く感謝致します。

本日はご清聴、ありがとうございました。

# 引用文献

大島 真夫 浜島 幸司 岩田 弘三 武内 清 (2003)

『キャンパスライフの研究：サークル、恋愛、アルバイトを中心に』 日本教育社会学会大会発表要旨集録 (55)、102-107 日本教育社会学会

高坂 康雅 (2014)

『大学生の恋愛行動の進展』 和光大学人間学部紀要第7号 215-228 和光大学現代人間学部

小島 奈々恵 大田 麻琴 高本 雪子 (2006)

『恋愛における成功・失敗の規定因』 広島大学心理学研究室 第6号 71-85 広島大学大学院教育学研究科心理学講座

内藤 誼人 (2005)

『モテる！心理戦術』 女をその気にさせる秘密のテクニック』 廣済堂出版



# 参考文献

桶川泰(2013)

『異性との交際が不活発な男性・女性はどのような人々か：未婚者調査を用いたロジスティック回帰分析の結果から』  
国際文化学=Intercultural Studies Review 26号49-65 神戸大学大学院国際文化学研究科

桶川泰(2014)

『「恋愛意欲」「結婚意欲」が高いのは誰か、異性との交際意欲が低いのは誰か』追手門学院大学社会学部紀要 第8号1-12  
追手門学院大学

高坂 康雅(2009)

『恋愛関係が大学生に及ぼす影響と、交際期間関係認知との関連』パーソナリティ研究2009 第17巻144-156  
日本パーソナリティ心理学会 2009

小森 愛子 西野 泰広 山岡 淳 松田 浩平(2000)

『女子大学生の恋愛対象年齢と性格との関連に』日本性格心理学会大会発表論文集 98-99 日本パーソナリティ心理学会

佐方 哲彦(1993)

『大学生および専門学校生の恋愛観：SC TIに表現された恋愛観の分析』日本教育心理学会総会発表論文集 (35) 321 日本教育心理学会

宮下 一博 臼井 永和 内藤 みゆき(1991)

『失恋経験が青年に及ぼす影響』千葉大学教育学部研究紀要. 第1部 39 117-126 千葉大学

堀毛 一也(1994)

『恋愛関係の発展・崩壊と社会的スキル』実験心理学研究vol.34 No.2 116-128 The Japanese Group Dynamics Association

若尾 良徳 天野 陽一(2008)

『20歳時点での恋愛経験人数についての意識：神奈川県の一私立大学生を対象として』和洋女子大学紀要 人文系編 48巻A79-A85  
和洋女子大学

若山昇(2013)

『誰でもわかるクリティカルシンキング それってホント?』北樹出版